

事務事業	3017	市町長協議会参画事業	担当課	総務課	担当係	総務法制係
------	------	------------	-----	-----	-----	-------

計 画 期 間 計 画 系 画	施策	19	将来にわたって持続可能なまちをつくる	予 算 科 目	会計	1	一般会計
	取り組み方針	550	効率的・効果的な行政運営を行う		款	2	総務費
					項	3	企画費
					目	1	企画総務費

法令根拠条例等		個別計画
---------	--	------

実施期間	<input type="checkbox"/> 29年度のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input checked="" type="checkbox"/> 年度より開始	<input type="checkbox"/> 期間限定(複数年)	年度～	年度
------	---------------------------------	---	--	------------------------------------	-----	----

【事業の目的・内容】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください) 糟屋地区(1市7町)で組織された組合の構成市町長の協議会。構成市町の負担金により運営して いく参画事業である。構成首長同士で情報を共有し、より良い構成市町の運営を行う。		<input type="checkbox"/>	2次評価会議に提出します (左にチェックを入れる)
【業務内容(町職員の仕事内容)】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください) 負担金の支払、会議出席(町長・副町長・課長)		主 な 事 業 費 の 内 訳	糟屋地区市町長協議会負担金 846 千円
			千円
			千円
			千円

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 29年度に行った主な活動(※箇条書きで記入) ・月に(開催されない時もある)一回市町村 長、副市町村長、総務課長会議を開催し、各 種問題を協議	事務 事業 の 目 的
② 対象(誰、何を対象にしているのか) 市町長協議会、構成市町の事業	
③ 意図(この事業で、対象をどのような状態に したいのか) 8市町長で協議することで、事業を効率的 に運営する。	

④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)		指標数値		
名称	単位	28年度	29年度	30年度
ア 会議開催数	回	25	43	42 (見込)
イ				(見込)
ウ				(見込)
⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)		指標数値		
名称	単位	28年度	29年度	30年度
ア 市町長協議会数	団体	1	1	1 (見込)
イ				(見込)
ウ				(見込)
⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)		指標数値		
名称	単位	28年度	29年度	30年度
ア 県への要望件数	件	目標	10	10
		実績	11	10
イ		目標		
		実績		
ウ		目標		
		実績		
エ		目標		
		実績		
オ		目標		
		実績		

(2) 総事業費の推移

事 業 費	財源内訳(千円)		28年度 (決算値)	29年度 (当初予算)	29年度 (決算値)	30年度 (当初予算)	31年度 (計画)	32年度 (計画)
	経 費	国・県支出金、地方債等						
		受益者負担等						
		一般財源	676	846	846	706		
		合計(A)	676	846	846	706	0	
		(内臨時・嘱託職員人件費)						
		正職員人件費[按分](B)	234	226	197	714		
	トータルコスト(A)+(B)	910	1,072	1,043	1,420	0		

事務事業評価表(事業実施年度:平成29年度)

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を開始したきっかけは何ですか?いつ頃どんな経緯で開始されましたか?	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化していますか?	③ 事務事業に対して関係者からどんな意見や要望が寄せられていますか?(誰からの意見か明記)
糟屋地区自治会館組合が設立されたと同時に開始されたと思われる。	特に法的根拠等はないが、広域行政の在り方や実現の協議に向けて、協議の場としては必要である。	特になし

(4) 昨年度の評価結果の取り組み状況調べ

昨年度の事務事業評価結果		29年度の取り組み状況と今後の方針	
事業の方向性	平成29年度の取り組み概要及び期待される効果	実施状況	実施できなかった理由と今後の方針
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 目的の見直し <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 事務事業終了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持・継続		<input type="checkbox"/> 記述どおり実施できた (コメント必要ありません) <input type="checkbox"/> 一部実施できた(理由→) <input type="checkbox"/> 実施できなかった(理由→)	

2 評価(SEE)及び全体総括の部*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

(1) 評価

	評価の理由
目的妥当性評価 ① 上位施策への貢献度は大きいですか?※総合計画を参照してください <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度小さい(理由→)	首長が各市町の政策等について情報交換をし、今後の糟屋地区のあり方についても議論がなされているため、志免町にとって有益である。
② 税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか? (事業の目的は、総合計画の町の役割や基本方針に合っていますか?) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である(理由→) <input type="checkbox"/> 妥当性が低い(理由→)	糟屋地区の市町で構成している協議会であるため。
有効性評価 ③ 成果がこれ以上向上する余地(可能性)はありますか? <input type="checkbox"/> 成果向上余地がある(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地がない(理由→)	定例的に会議を行っている。首長の意見交換をする場として町の施策を進めていく上で必要である。
④ 廃止・休止した場合、成果への影響はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり(理由→) <input type="checkbox"/> 影響なし(理由→)	糟屋地区の市町長が意見交換する場が他にはなく、また福岡県町村会での協議事項に関する報告の場にもなっているため。
効率性評価 ⑤ 現状の成果を落とさずにコスト(予算+事務従事時間)を削減する新たな方法はありますか?(広域連携や民間委託等の導入など) <input type="checkbox"/> ある(具体的な内容→) <input checked="" type="checkbox"/> ない(理由→)	負担金のみであるため、削減は難しい。

(2) 29年度を振り返って(全体総括・反省点)

定期に各種会議が開催されており、特に改善するところはない。

3 今後の方向性(30年度以降の計画と31年度予算への反映)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可)	(2) 平成30年度以降に取り組む内容と期待される効果
<input type="checkbox"/> 廃止・休止(理由→) <input type="checkbox"/> 目的の見直し(内容→) <input type="checkbox"/> 有効性改善(成果向上)内容→ <input type="checkbox"/> 効率性改善(コスト削減)内容→ <input type="checkbox"/> 事業終了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持・継続	